



住マイル情報宅配便

《理想の家づくりをお客様と共に》



完成見学会は3月2日・3日です

手作りこんにゃくのできるまで!



これがこんにゃく芋

よく洗います

ゆでます

皮を取ってきれいに

ミキサーでつぶします



にがいを入れます

良く混ぜます

型に入れます

ゆでます

出来上がり

峰山町 Y邸が完成しました
落ち着いた雰囲気になりました。



住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
☎ 0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
久下(行動力……どこへでもすぐに駆けつけます)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意は一番)
《住宅のことならどんなご相談でもお受けします。》

家づくりの思い NO20

耐震

今から32年前の1981年に大幅な耐震基準の改正が行われました。
又、阪神淡路大震災後の2000年にも改正され現在に至っています。
これ以後建物の高い耐震性能が求められるようになりました
住宅の品質確保に関わる法律「品確法」より耐震性を判断をするときの基準に用いられるのが、耐震等級です

○ 耐震等級1

建築基準法に定める対策がなされ、数百年に一度の大地震でも倒壊・崩壊しない、
数十年に一度の中地震でも損傷しない

○ 耐震等級2 耐震等級1の1.25倍

○ 耐震等級3 耐震等級1の1.5倍

実際に、阪神淡路大震災後の時1981年5月以前に建てられた住宅に倒壊が集中したといわれています。
現在は、ハウスメーカーなどいろいろと工夫をし、耐震性を強調しますが、上記の基準に従っているかどうかで、安心・安全は当たり前
耐震・制震・免震など工法があります、また木造・鉄骨・コンクリートなどの構造体もありそれぞれに特徴があります。

自分の考えに合った工法に出会えば、安心が一つ増えます

意外と知らない常識

木造住宅は現在80%が軸組工法で建てられています。
「木造だと地震や寿命が心配」という声がありますが
本来木材は正しく施工すれば、100年以上暮らせる家を作ることができます。

完成した時は、耐震性能は当たり前になっています
問題は、構造部が結露や腐敗菌などが発生し
10年後・20年後・50年後に建物の劣化は大丈夫ですか

見た目に関わらずに材料・構造材
そして工法です。 通気断熱WB工法は解決します

